

第33回定期演奏会

Tokyo Sinfonietta the 33rd Subscription Concert

東京シンフォニエッタ **TS**

2013/7/5 (金) 開演 19:00

19:00 Friday, 5th July 2013

東京文化会館 小ホール

Tokyo Bunka Kaikan Recital Hall

指揮：板倉康明

Conductor: Yasuaki Itakura

サクソ：小串俊寿

Saxophone: Toshihisa Ogushi

ピアノ：藤原亜美

Piano: Ami Fujiwara

演奏：東京シンフォニエッタ

Ensemble: Tokyo Sinfonietta

— 野平 一郎 生誕60周年記念 —
Ichiro Nodaira 60th Anniversary

野平 一郎 Ichiro Nodaira (1953-)

「ドゥーブル」～室内オーケストラの為の～ (1999-2000/2008 改訂)

DOUBLES pour orchestre de chambre

「時の三重奏曲」～クラリネット、ヴァイオリンとピアノの為の～ (1996)

TRIO DU TEMPS pour clarinette, violon et piano

「もう一つの…月」～フルート、クラリネット、ヴァイオリン、チェロとピアノの為の～ (1999)

UNE AUTRE.....LUNE pour flûte, clarinette, violon, violoncelle et piano

「アラバスク第3番」～サクソフォンとピアノの為の～ (1980-81)

ARABESQUE III pour saxophone alto et piano

「聖杯の城への道」～ピアノ、室内オーケストラと電子音響の為の

(2013、東京シンフォニエッタ委嘱) 世界初演

LE CHEMIN VERS LE CHATEAU DU GRAAL pour piano, orchestre de

chambre et dispositif électroacoustique

(2013, commissioned by Tokyo Sinfonietta) World premiere

入場料：一般 4,000 円 / 学生 3,000 円 (全席自由)

主催：東京シンフォニエッタ

助成：公益財団法人 花王 芸術・科学財団

公益財団法人 NOMURA 野村財団

— 野平 一郎 生誕60周年記念 —
Ichiro Nodaira 60th Anniversary2013年7月5日(金) 開演19:00 / 東京文化会館 小ホール
19:00 Friday, 5th July 2013 Tokyo Bunka Kaikan Recital Hall

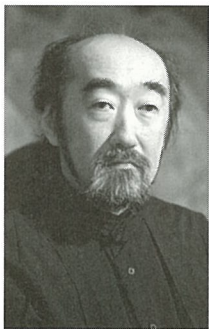
ごあいさつ

湯浅譲二、一柳慧、西村朗と続いたTSの邦人作曲家シリーズ、今回は野平一郎生誕60周年記念と銘打っての企画です。TSは今年で1994年の創設から20年目となりますが、野平さんは創設時の代表として私たちの活動の礎を作られた方で、TSにとって大変重要な作曲家です。今定期は、作曲家、ピアニスト、指揮者、教育者など様々な分野で活躍されている氏と今までのTSとのかかわりの中で生まれた作品、それからご自身がご興味を持たれ、実績を上げておられるエレクトロニクスを使用した新作委嘱など網羅的なプログラムとなっています。野平さんの音楽を楽しむと同時に創設時の代表へTSからの感謝の意をこめた演奏会にしたいと考えています。是非ご来聴頂き、TSの来し方から次への展開をご一緒に考えたいと思っております。

代表 板倉康明

野平一郎 (作曲)

Ichiro Nodaira, Composer



1953年、東京生まれ。

作曲、ピアノ、指揮、プロデュース等多方面で活躍。東京藝術大学、同大学院修士課程を経て、パリ国立高等音楽院に学ぶ。この間作曲を間宮芳生、ベッツイー・ジョラス、セルジュ・ニグ、ピアノ及びピアノ伴奏法を高良芳枝、アンリエット・ピュイグ＝ロジェの各氏に師事。

すでに80曲以上の多岐のジャンルにわたる作品を作曲。4曲のフランス文化庁委嘱作品をはじめ、スペインCDMC、IRCAM、アンサンブル・アンテルコンタンポラン、ベルリン・ドイツ交響楽団、Music from Japan、サントリー音楽財団他からの数多くの委嘱作品がある。

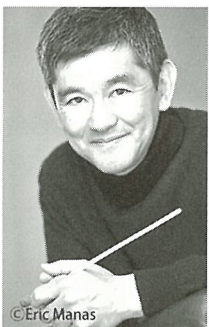
主要作品は、アンリルモワヌ社(パリ)から出版されている。ピアニストとしては、数多くの内外のオーケストラ、また国内外の名手と数多く共演。また近年は指揮者としての活動も増加している。

第35回サントリー音楽賞、第55回芸術選奨文部大臣賞、2012年春に紫綬褒章、第44回・第61回尾高賞を受賞。

現在東京藝術大学作曲科教授、静岡音楽館AOI芸術監督。

板倉康明 (指揮)

Yasuaki Itakura, Conductor



東京藝術大学を経て仏政府給費留学生として渡仏。パリ市立音楽院、パリ国立高等音楽院を卒業。クラリネットソリストとしてキャリアを積み、これまでに東京都交響楽団、東京フィルハーモニー交響楽団等と共演。また国内外で、日本の作品について、演奏、講義を行っている。1996年西村朗作品により指揮デビュー。以後、現代作品を中心に、活発な指揮活動を行っている。これまでに、サントリー・サマーフェスティバル、サイトウ・キネン・フェスティバル松本、プレジンス音楽祭(仏)、ミュージック・フロム・ジャパン(NY)、現代音楽アスペクト(仏カーン)等、国内外の音楽祭に招聘されている。日本音楽コンクール委員会特別賞、第18回中島健蔵音楽賞を受賞。

小串俊寿 (サクソ)

Toshihisa Ogushi, Saxophone



1982年東京藝術大学卒業。
1984年パリ国立高等音楽院を1等賞で卒業。

サクソフォーンを阪口新、大室勇一、ダニエル・デファイエ、ジャック・テリーの各氏に師事。

現在、国内外でソロ・コンサート(小串 俊寿 HAPPY SAX

CONCERT)を展開。東京大学、昭和音楽大学にて後進の育成に情熱を注いでいる。

現代音楽ソリストグループの東京シンフォニエッタメンバー。2009年エジプト・ALEXANDRIN CONTEMPORARY MUSIC BIENNALE に出演。同年オランダ・アムステルダム「ガウデアムス音楽週間」に出演。

藤原亜美 (ピアノ)

Ami Fujiwara, Piano



東京芸術大学、パリ国立高等音楽院(1等賞)卒業。第3回オルレアン20世紀音楽国際ピアノコンクール第1位。在仏中、各地での演奏の他、国営放送ラジオフランスに出演。現在東京を拠点にピアノソロ、室内楽の分野にて活動、数多くの日本初演に携わる。東京シンフォニエッタ、Ensemble sans-limiteのメンバー。現在東京音楽大学、日本大学芸術学部講師。ソロCDを「レグルス」「Fontec」よりリリースし好評を博す。

<http://members3.jcom.home.ne.jp/peces/>

東京シンフォニエッタ

Tokyo Sinfonietta



東京シンフォニエッタは同時代の音楽の優れた演奏と、現在活動している作曲家達の創作と直接関わることを目的として設立された。以来、東京での定期公演や各種音楽祭への参加などを通して、国籍も美学も異なる現在

活躍中の内外の作曲家の作品を演奏し紹介している。現代作曲家の、非常に高度な要求に応えるべく結成された室内オーケストラである。繊細かつ正確無比な現代の日本文化を音で表現するアンサンブルとして国内外で高い評価を得ている。2010年12月「第28回定期演奏会-湯浅譲二特集」では、サントリー芸術財団「佐治敬三賞」を受賞。

次回定期演奏会の予告

■東京シンフォニエッタ第34回定期演奏会

2013年12月12日(木) 19:00開演
会場:東京文化会館 小ホール

主催:東京シンフォニエッタ <http://orchestra.musicinfo.co.jp/~ts/>

助成:公益財団法人 花王 芸術・科学財団 公益財団法人 NOMURA 野村財団

チケットお取り扱い:東京文化会館チケットサービス 03-5685-0650 <http://www.t-bunka.jp>お問合せ:東京コンサーツ 03-3226-9755 (月~金 10:00~18:00) <http://tokyo-concerts.co.jp> (HPにて予約、セブン・イレブンにて支払・受取ができます。)

東京文化会館:「JR上野駅」公園口正面